

1 事業総括

高浜荘が所在する建物である、カナルサイド高浜は、高輪橋架道橋の拡張工事に伴い、平成30年3月に取り壊されることとなった。そのため、高浜荘も宿泊所としての機能を12月末をもって休止し、11月末日までに利用者の転出促進を図ることとなった。

6月1日から新規入所を停止し、下記利用実績のとおり退所を促進してきた。利用者の中には平成12年から利用している単身の高齢者がおり、身体の障がいもあることから退所先の確保については、これまでもきわめて困難であったが、取り壊しの期限が迫っていることや今後の生活のことなど真摯に話し合い、強い信頼感のもと、高齢者施設（老人ホーム）へ結び付けることができた。

12月1日からは、特別区人事・厚生事務組合厚生部業務課施設整備担当者と密接に連携を取り合い、残存するUR補償対象物品と粗大ごみを含む処理物品を整理し、12月28日の引き渡しを無事に行うことができた。

〔利用実績〕※6月1日から入所停止

| | 前年度 末日 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 |
|---------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|
| 入所世帯数 | 27 | 7 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | - | - |
| 退所世帯数 | 39 | 6 | 6 | 9 | 8 | 2 | 2 | 3 | 2 | 1 | - | - | - |
| 月末在籍世帯数 | | 28 | 27 | 18 | 10 | 8 | 6 | 3 | 1 | 0 | - | - | - |

〔退所理由〕

（単位：世帯）

| | 自活 | 転居 | 居宅 移管 | 入院 除籍 | 移管 福祉 施設 | 任意 退所 | 無断 退所 | 命令 退所 | 等同居 帰郷・ 親族 | 拘留 除籍 | 死亡 | その他 | 合計 |
|------|----|----|----------|----------|----------------|----------|----------|----------|------------------|----------|----|-----|----|
| 29年度 | 0 | 8 | 23 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 39 |
| 28年度 | 1 | 21 | 49 | 3 | 5 | 1 | 0 | 1 | 5 | 1 | 0 | 3 | 90 |

2 主要目標に対する成果

(1) 工事が滞らないよう、入所者の円滑な退所に向け、積極的な支援を行う。

これまでと同様な働きかけで、無理な転居を促すことなく、適切な転居先確保ができた。長期利用者の方は、かねてより港区内の公営住宅入居を希望していたが、説得に応じ、条件の合う民間アパート転居に納得していただいた。しかし、実際に内見の結果、新しい環境では生活が困難なことがわかり、老人ホーム入居を希望し、入所できた。

(2) 利用世帯が安心・安全に生活できる居住環境を提供する。

新規入所が6月で停止したため。空室が目立つようになったが、定期巡回は従前どおり継続し、居室備品類の故障や不具合にも素早く対応した。

(3) 迅速な居室整備により、福祉事務所等実施機関のニーズに即応する。

5月末日で新規入所者は終了したが、臨時的な緊急利用は想定し、整備を行った。

(4) 大規模災害を想定し、事業継続計画に基づき、災害対策を充実させ、安全を図る。

夜間を想定した防災訓練を実施した。また、備えてある防災用品を各個に配布、実際に使用してもらい、実践的な訓練となった。

(5) 年間入退所目標70世帯（159%）

入所調整が6月から開始となり、目標利用率は72%にとどまった。

| | |
|---|-------|
| 3 運 営 管 理 | |
| <p>(1) 日常の援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月末に罹災家族が入所、6か月の利用可能期間があるが、早期に住宅確保に取り組み、様々な生活支援も同時に行い、短期間で退所することができた。 ・地域の不動産業者の協力を仰ぎ、港区内の物件確保に努めた。 <p>(2) 自立促進・転出促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年から入所している76歳女性単身者について、これまでの信頼に基づき信用されることから、本人にとって適切な施設利用をすることができた。 <p>(3) 諸行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会を2回実施。防災情報他工事関係などの情報も提供した。 ・夏祭りにかわり「さよなら高浜荘」を実施、ケータリングのほか、例年来ていただいている芸能人の方も招き、OBも含め盛大に開催することができた。 <p>(4) 消防・防災等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を1回実施し、防災用具、非常食を活用した。また、工事による取り壊しを受け、隣室との防火壁を実際に破壊して避難を行い、非常梯子も展開して実践的な訓練をおこなった。 ・消防設備点検を2回行った（法定1回、工事前検査1回※スプリンクラー、緊急通報） <p>(5) 職員会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所者の退所情報はもちろんのこと、日々工事関係者が出入りするため、朝会で情報の共有に努めた。また、処理を要する物品等の破棄は計画的に行うよう打ち合わせた。 <p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月より利用者数の減少にともない、非常勤職員が一人減員となった。取り壊しのための備品整理や文書廃棄などの作業量は増加したが、特に時間外勤務などなく処理することができた。 | |
| 4 保 健 衛 生 ・ 環 境 整 備 | |
| <p>(1) 保健衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所世帯数の減少にともない、空き居室の清掃を実施、害虫等の発生を防ぐ一方、防虫消毒は計画どおり実施した。水質検査も閉鎖の日まで実施している。 <p>(2) 環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物管理会社と連携し、ごみの分別、仕分け、処理まで一貫して行った。また定例巡回ほか午後から夕にも巡回を行った。 | |
| 5 施 設 の 社 会 化 （地域交流事業など） | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・港区主催の住民説明会のための会議室の提供や、残置物の処理など、港区、カナルサイド高浜管理受託者との調整を行った。 ・障がい者団体やグループホームなどの円滑な移転に助言、支援を行った。 | |
| 6 福祉サービス第三者評価 評価結果 | |
| 評価機関： | 実施期間： |
| <p>→ 29年度は実施なし。</p> | |
| 施設コメント： | |